

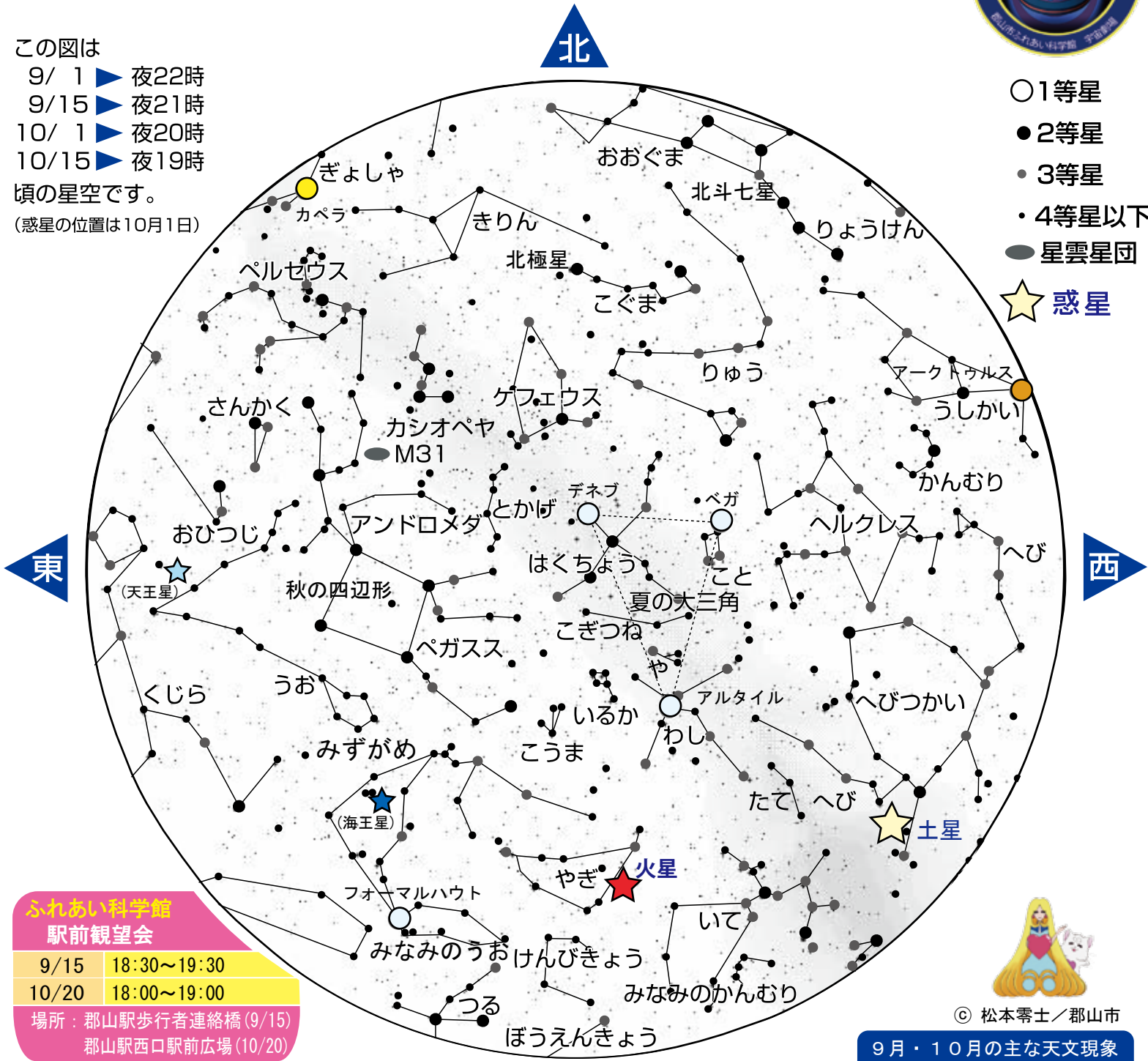
2018年

9月▶10月の星空



この図は
 9/ 1 ▶ 夜22時
 9/15 ▶ 夜21時
 10/ 1 ▶ 夜20時
 10/15 ▶ 夜19時
 頃の星空です。
 (惑星の位置は10月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ★惑星



ふれあい科学館 駅前観望会

9/15	18:30~19:30
10/20	18:00~19:00

場所：郡山駅歩行者連絡橋(9/15)
 郡山駅西口駅前広場(10/20)



© 松本零士・郡山市

郡山の日の出・日の入			月の満ち欠け	
9/ 1	5:08	18:09	新月	9/10, 10/ 9
9/15	5:20	17:48	上弦	9/17, 10/17
10/ 1	5:33	17:23	満月	9/25, 10/25
10/15	5:46	17:03	下弦	9/ 3, 10/ 2

※上弦、下弦は半月です。
 ※天王星、海王星は肉眼では見えません。

9月・10月の主な天文現象	
9/23	秋分の日
9/24	中秋の名月
10/ 9	りゅう座流星群が極大
10/22	オリオン座流星群が極大

連日続いていた猛暑もようやく落ち着き、過ごしやすい季節になりました。秋は夏より空気が澄んで、星空が見やすい季節でもあります。夏に話題となった火星は南の空でまだよく見えます。7月31日の最接近の頃より少し暗くなっているため、夏に火星を見た方はもう一度見て比べてみましょう。

頭上には「夏の三角形」がまだ見えており、その東にはペガサス座があります。ペガサス座は秋の星座の一つで、胴体部の「秋の四辺形」が目印です。ペガサス座よりも北には、アンドロメダ座、ペルセウス座、カシオペヤ座、ケフェウス座があります。このうち、「M」字形のカシオペヤ座は特徴的で見つけやすいでしょう。この星座たちは神話の登場人物で、アンドロメダ座は古代エチオピア王国の姫、ケフェウス座は古代エチオピアの国王、カシオペヤ座はそのお妃です。神話によると、怪物くじらに食べられそうになったアンドロメダ姫をペガサスに乗った勇者ペルセウスが助け出したと伝えられています。秋の空にはこの神話にまつわる星座がそろっています。物語を想像しながら登場人物たちの姿をたどってみてください。一つ星座がわかるとその周りの星が区別できるようになるため、秋の夜長にじっくり星をたどってみてください。

